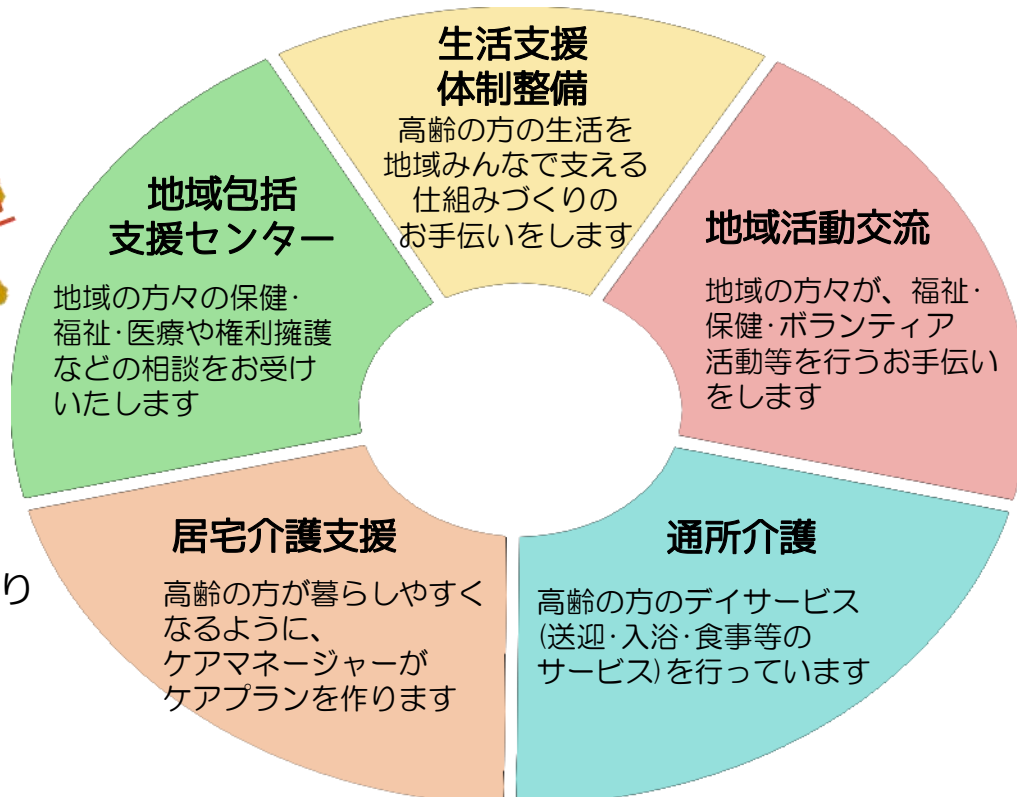




地域ケアプラザは誰もが
住みなれた町で安心して
暮らせるための地域づくり
の拠点として、
地域の福祉・保健活動を
身近な場所で総合的に
提供する施設です。



「地域包括ケアシステム」について

地域包括ケアシステムとは、介護が必要になっても
住み慣れた地域で、高齢の方が自分らしい暮らしを
続けられるように、「住まい」「医療」「介護」
「介護予防」「生活支援」が一体的に提供される
システムを指します。
地域ケアプラザは、身近な地域でこのシステムを構築
する拠点として運営されています。



あなたの町の生活支援コーディネーターはここにいます！

施設名	住所	電話番号
港南台地域ケアプラザ	港南台三丁目3番1号	☎834-3141
東永谷地域ケアプラザ	東永谷一丁目1番12号	☎826-1097
下永谷地域ケアプラザ	下永谷三丁目33番5号	☎826-2640
野庭地域ケアプラザ	野庭町612番地	☎848-0111
日下地域ケアプラザ	笹下三丁目11番1号	☎843-3555
港南中央地域ケアプラザ	港南四丁目2番7号	☎845-4100
日野南地域ケアプラザ	日野南三丁目1番11号	☎836-1801
芹が谷地域ケアプラザ	芹が谷二丁目16番12号	☎828-5181
日限山地域ケアプラザ	日限山一丁目66番55号	☎827-1870
港南区社会福祉協議会	港南四丁目2番8号(3階)	☎841-0256

このまちが うきうきできる なんでもできる

生活支援コーディネーターが
高齢の方が安心して自分らしく暮らせる
町づくりをお手伝いします



港南区生活支援コーディネーター連絡会

Q 生活支援コーディネーターはなにをする人？

A 地域で互いに支えあえる仕組みづくりの後押しをします

高齢の方一人ひとりが住みなれた地域で安心して暮らせるように、必要な支援を考え、助け合い活動を広げる仕組みを地域の皆さまと一緒に作ります。

支えあいの
仕組みづくり

役割の
発見

生きがい
づくり



これらが実現できる
地域づくりに向けて、
生活支援コーディネーターは
●情報を提供します
●共に考え、応援します
●検討の場をつくります

Q 「生活支援」って何？

A 高齢になっても自分らしく生活していくための支援です。

高齢になって必要な支援は一人ひとり違います。

例えば、お買い物や掃除にお困りの方

話し相手や居場所がほしい方 …など一人ひとりの声に耳を傾け、ボランティアやNPO法人、商店など、必要な支援ができる人たちとつなげ、安心して暮らせるように地域全体で支え合える仕組みを一緒に考えます。

また、高齢になっても、得意なことや好きなことを活かすことができます。無理なく続けられる方法・場所も一緒に考えていきましょう。



生活支援やコーディネーターの取組を、下のマンガで紹介しています

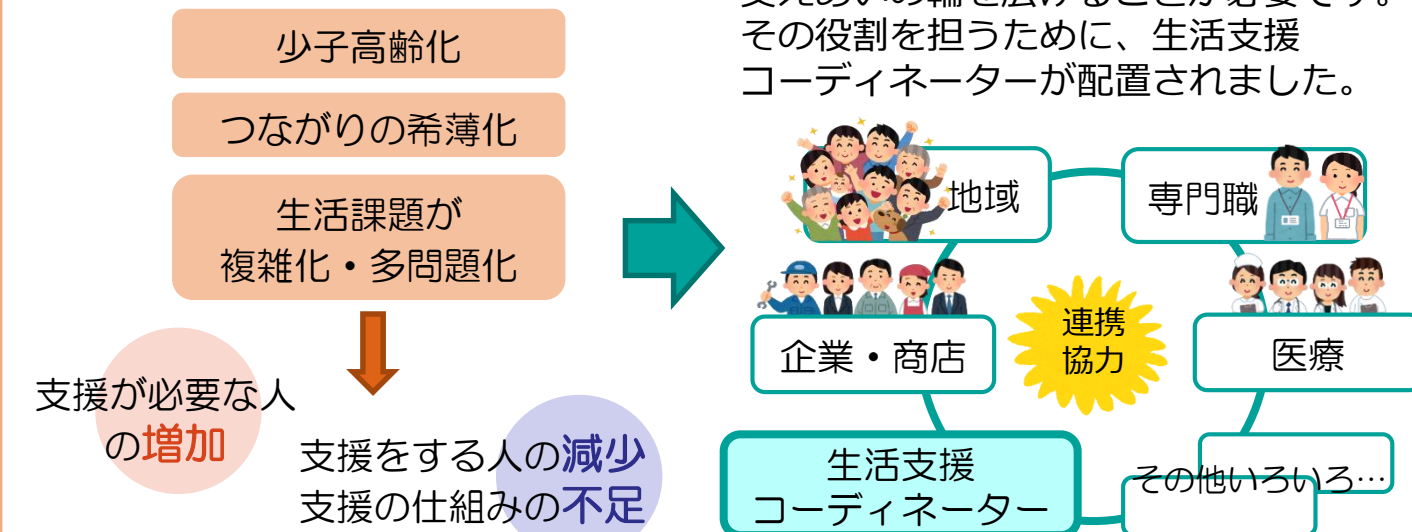
みんなで叶える支え合いのまち



Q 生活支援コーディネーターはなんで配置されたの？

A 少子高齢化をはじめ、高齢者を取り巻く状況は変化し、下図のようなことが起きています。

これらの問題は、家族や専門職、制度だけでは対応できなくなっています。そこで、さまざまな地域の力をつなげ、支えあいの輪を広げることが必要です。その役割を担うために、生活支援コーディネーターが配置されました。



●地域の皆様をお願いしたいこと●

ご近所さんを
ちょっと気にかけて
いつも散歩や買物で見かける
ご近所さんを最近見ない…
何だか新聞が溜まっているなど
ちょっとした変化に気づいて、
さりげない気遣い合いを大切に
してみませんか？

活動に参加して健康に！

外に出て身体を動かしたり
体操、脳トレ、おしゃべりなど
を楽しんだりすることで、
介護予防につながります。

助けたり助けられたり

力のある時は助けたり、
困ったときに「助けて」と
声を上げたり「お互いさま」の
関係づくりが大事です。

助け合いがあることで日々の生活は安心でより豊かになります。

ハルさんの『地域参加』

